



市議会ホームページ



市議会公式Facebook



<http://www.city.oyabe.toyama.jp/shiseijyouhou/shigikai/index.html>



<https://www.facebook.com/oyabe.gikai/>

## 大谷こども園、蟹谷こども園開園



大谷こども園の開園に伴い、松沢保育所、正得保育所、荒川保育所、若林保育所は閉所しました。



蟹谷こども園の開園に伴い、北蟹谷保育所、薮波保育所、東蟹谷保育所は閉所しました。



### 目次

当初予算・補正予算の概要	2
審議経過	2
審議議案・議員別賛否状況	3~4
代表・一般質問	5~11
予算特別委員会の設置	12
委員会報告	12
人事案件	12

閉会中委員会開催状況	13
会務報告	13
議長からのメッセージ	14
市議会災害対策会議設置	14
議長交際費	14
次回議会日程	14
編集後記	14

# 令和2年度予算可決

## 次代へつなぐ実行予算

3月3日から19日までの17日間を会期として3月定例会を開会しました。市長から令和2年度一般会計及び各特別会計予算、令和元年度一般会計及び特別会計補正予算、条例の制定と改正、人事案件など議案33件が提案され、それぞれ原案のとおり可決・同意等しました。その他、議員派遣を可決しました。

### ◎ 当初予算の概要

会計名	予算額	伸率
一般会計	137億3,500万円	△ 13.9%
公共用地先行取得事業特別会計	4,070万円	△ 73.6%
国民健康保険事業特別会計	29億3,170万円	△ 0.7%
後期高齢者医療事業特別会計	9億2,890万円	4.3%
東部産業団地事業特別会計	1億2,320万円	△ 0.9%
水道事業会計	11億8,264万円	7.1%
下水道事業会計	35億 472万円	33.5%
合計	224億4,686万円	△ 6.4%

\*当初予算の詳細は、「みんなで考えよう おやべの予算」をご覧ください。

### 3月定例会の審議経過

- 3日 本会議（提案理由説明）  
全員協議会
- 4日 議案調査日
- 5日 議案調査日
- 6日 議案調査日
- 9日 議会運営委員会  
本会議（代表・一般質問）
- 10日 本会議（一般質問）
- 11日 予算特別委員会
- 12日 予算特別委員会
- 13日 予算特別委員会
- 16日 人口対策特別委員会  
民生文教常任委員会
- 17日 公共施設再編特別委員会  
総務産業建設常任委員会
- 18日 議案調査日
- 19日 議会運営委員会  
委員長会議  
全員協議会  
本会議（質疑・討論・表決他）

### ◎ 補正予算の概要

#### 議案第8号 令和元年度小矢部市一般会計補正予算（第4号）

補正額 △571.4万円 累計予算額 169億4,955.3万円

#### 議案第9号 令和元年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 1,651万円 累計予算額 9億 768.8万円

#### 議案第10号 令和元年度小矢部市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

補正額 △7,161.1万円 累計予算額 25億5,458.9万円

#### 議案第11号 令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

元金の増額を農業集落排水維持管理事業費の減額で対応するもの。

#### 議案第12号 令和元年度小矢部市水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入補正額 △2,381.1万円 累計 6億4,325.9万円

収益的支出補正額 103.8万円 累計 6億 124.8万円

資本的収入補正額 347.5万円 累計 2億5,327.5万円

# 3月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対

	区 分 (主要内容)	議決結果	林	竹	出	谷	山	加	義	吉	藤	白	福	中	石	嶋	沼	砂	
			登	豊	和	巧	秀	幸	英	康	雅	中	正	樹	弘	幸	信	喜	
当初 予 算	議案第1号	令和2年度小矢部市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
	議案第2号	令和2年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	議案第3号	令和2年度小矢部市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
	議案第4号	令和2年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
	議案第5号	令和2年度小矢部市東部産業団地事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	議案第6号	令和2年度小矢部市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	議案第7号	令和2年度小矢部市下水道事業会計予算 (予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
補正 予 算	議案第8号	令和元年度小矢部市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	
	議案第9号	令和元年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
	議案第10号	令和元年度小矢部市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
	議案第11号	令和元年度小矢部市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
	議案第12号	令和元年度小矢部市水道事業会計補正予算(第1号) (予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
条 例 の 制 定	議案第13号	小矢部市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について ・市長等の市に対する損害賠償責任について、市長等が職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がないときの免責額を定めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
	議案第14号	小矢部市積立基金の設置及び管理に関する条例の制定について ・類似の目的を掲げる基金の整理・統合等を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
	議案第15号	小矢部市民交流プラザ条例の制定について ・小矢部市民交流プラザの設置に当たり、必要な事項を定めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
条 例 の 改 正	議案第16号	小矢部市商工業振興条例の一部改正について ・富山県企業立地助成金交付要綱の改正に伴い、関係部分について所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
	議案第17号	小矢部市職員定数条例の一部改正について ・地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、職員定数を見直す必要が生じたことから、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
	議案第18号	小矢部市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について ・会計年度任用職員のサービスの宣誓方法について定めるため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
	議案第19号	昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例及び小矢部市監査委員に関する条例の一部改正について ・地方自治法の条項移動が行われたことに伴い、該当箇所を引用する2条例について所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	

議長は表決に加わりません



区 分 (主な内容)		議決結果	林	竹	出	谷	山	加	義	吉	藤	白	福	中	石	嶋	沼	砂		
			登	豊	和	巧	秀	幸	英	康	雅	中	正	正	義	幸	信	喜		
条 例 の 改 正	議案第20号	小矢部市道路の構造の技術的基準に関する条例の一部改正について ・道路構造令の改正に伴い、市道を新設し、又は改築する場合における自転車通行帯の設置に関する基準を定めるとともに、自転車道の設置に関する基準の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第21号	小矢部市営住宅条例の一部改正について ・連帯保証人が責任を負う債務上限額を定めるほか、認知症等の入居者に対する家賃決定のための収入申告義務の緩和措置について定めるため、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第22号	小矢部市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について ・連帯保証人が責任を負う債務上限額を定めるほか、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第23号	小矢部市国民健康保険税条例の一部改正について ・地方税法施行令の改正により、国民健康保険税の基礎課税額の限度額が引き上げられたことに伴い、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第24号	小矢部市印鑑条例の一部改正について ・成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、所要の改正を行うもの。また、性同一性障害等への配慮から、印鑑登録原票の「性別」の欄を廃止するため、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第25号	小矢部市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について ・放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格基準及び資格基準の経過措置期間について所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第26号	小矢部市立認定こども園条例の一部改正について ・大谷こども園及び蟹谷こども園の設置に伴い、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第27号	小矢部市体育施設条例の一部改正について ・市民体育館について規定する小矢部市総合会館条例の廃止に伴い、市民体育館に関する規定を小矢部市体育施設条例に追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第28号	小矢部市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について ・デジタル手続法の施行に伴い、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
そ の 他	議案第29号	小矢部市津沢あんどんふれあい会館の指定管理者の指定について ・指定管理者：津沢地区自治振興会 ・指定期間：令和2年4月1日から令和5年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第30号	小矢部市デイサービスセンターの指定管理者の指定について ・指定管理者：社会福祉法人小矢部市社会福祉協議会 ・指定期間：令和2年7月1日から令和7年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第31号	市道の路線認定について ・開発行為により築造された芹川地内の道路3路線を新たに市道に認定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第32号	辺地に係る総合整備計画の策定について ・辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律の規定に基づき、蟹谷西部地域に係る総合整備計画を定めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人 事	同意第1号	小矢部市公平委員会委員の選任同意について (人事案件の概要は12ページを参照ください)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

議長は表決に加わりません



会派「誠流」  
沼田 信良 議員



▶動画配信中

- ◎令和2年度予算について
- ◎新型コロナウイルス対策について
- ◎葬祭費無料化について
- ◎公営住宅の空室について

**質問** 石動駅周辺整備事業や津沢あんどんふれあい会館、大谷・蟹谷こども園などの大型事業が完了し、これからまさに花を咲かせる年度を迎えることになると思うが、令和2年度予算について、市長の所信を問う。

**市長** 令和2年度の予算については、今後の持続的な発展とさらなる魅力向上と躍進を目指し、次の時代に着実につないでいくという思いを込め、次代へつなぐ実行予算と位置づけたところである。引き続き、本市が掲げる将来像、「魅力・安心・充実しあわせ おやべ」の実現に向けたさらなる市政の進展を目指し、市民一人一人が小矢部市に住んでよかったと実感できるまちづくりを着実に進めるため、私自身が市職員の先頭に立ち、本市の持続的発展のため、全身全霊を傾けて市政に取り組み所存である。

**質問** 新型コロナウイルス対策について問う。

**市長** 国の最新情報については、県を通じて逐一情報提供を

受けており、また、県厚生センターを通じて、感染症対策に関する指導協力を得ており、市民への広報や感染予防対策などに取組んでいる。

市内で感染が確認された場合の対応については、県内に感染者が確認された場合、患者の住所地等詳細は原則公表されないため、可能な限り情報収集に努め、小矢部市新型インフルエンザ等対策行動計画を参考にした対応を行う。

現時点では、新型コロナウイルス感染症が疑われる方については、県の厚生センターと帰国者・接触者外来を有する医療機関が連絡調整を行っているが、今後、感染が拡大した場合には、国の新型コロナウイルス感染症対策の基本方針に基づいて、県厚生センター、市医師会と情報共有及び協力を得て、適切な医療提供、検査が維持されるよう体制作りを図ることとしている。市長を本部長とした対策本部会議での決定事項や、感染予防対策等については、市ホームページ

ーじや市ケーブルテレビ等において、随時周知を行うとともに、関係機関と連携をし、啓発チラシを配付するなど、いち早く市民の皆様方に最新情報を伝える体制を整えているところである。

**質問** 岡山県玉野市では、市民による有形・無形の貢献に対して報いるために、市民が亡くなった場合や喪主が市民である場合、葬祭費を無料にする制度がある。小矢部市においても、市民の有形・無形の貢献に対して小矢部市ならではの事業を検討してはどうか。

**市長** 現在の火葬場は、平成6年度から供用を開始しており、今後、火葬炉やバーナー、制御盤等の老朽化に伴って多額の改修費を要することが見込まれている。火葬場使用料は、その改修の貴重な財源と考えており、現状での無料化は難しいと考えている。市民による有形・無形の貢献に報いるための小矢部市ならではの事業については、今後十分検討していきたい。

**質問** 定住促進に積極的に取り

組んでいる中、市営住宅の空き室が目立っている。定住促進、人口増対策の観点からも早急な対策が必要ではないか。

**市長** 定住促進を目的として中堅所得者層を入居対象とした特定公共賃貸住宅の空き室状況については、総数40戸のうち15戸が空き室となっており、近年は応募が少なく、民間賃貸住宅と競合していることが要因とされている。このことから、空き室があることを広く周知するため、三井アウトレットパーク北陸小矢部の各店舗の従業員向けに市営住宅の入居者募集のチラシの配布を行った。引き続き良好な維持管理に努めるとともに、入居率の改善について努力していきたい。



市営住宅  
(特定公共賃貸住宅)

## 代表質問



会派「市民報徳会」  
嶋田 幸恵 議員



▶動画配信中

◎新型コロナウイルス対策と今後の対応について  
◎新年度予算編成について

**質問** 新型コロナウイルス対策と今後の対応について問う。

**市長** 新型コロナウイルス感染症の対策については、2月22日に市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置した。今後、県内で感染者の発生が確認された場合には、直ちに対策本部を開催し、対応を協議する。

引き続き、この事態の推移を注視しながら、国や県などからの情報収集と連携強化に努め、市民の皆様の安全・安心の確保のため、市と関係機関が一丸となって対応していきたい。

**質問** インフルエンザ予防接種助成について、どうして削減するのか。おやべ型1%まちづくり事業補助金をしばらく半減できないか。

**市長** インフルエンザ予防接種助成については、本市の一般財源不足額の解消に向けた市単独補助金等の見直しの一環として、近隣市の同制度の実施状況等を勘案し、引き下げをした。おやべ型1%まちづくり事業補助金については、当該補助金の公益

性や費用対効果、新年度の申請状況などを勘案して、約10%削減をしたところであるが、今後も効果等を検証し、見直しを行っていききたい。

**質問** おやべに住んで100万円の定住促進助成金は、実績もあり、人口増に効果があると思うが、あと2年とか期限をきつてはどうか。

**市長** 定住促進助成制度については、移住・定住の促進に一定の効果があったと考えているが、長年住み続けている市民と転入者との助成額の差が不公平であるという意見もある。第7次総合計画のローリングの中で、効果検証を行い、より効果的で効率的な施策となるよう、制度の見直しを総合的に検討したい。

**質問** 「める・びる」を拠点にまちなかへ誘客を。アウトレットができてから1%も来ていないと思う。実際の数値目標を示してほしい。

**市長** 市独自の調査では、平成30年度は約0.7%であり、目標に届いていない。昨年5月にオー

プンした「める・びる」については、様々な世代の利用があり、新たなにぎわいの拠点として大いに期待している。また、今月26日には、新図書館がオープンを迎えることから、相乗効果による交流人口のさらなる拡大や、新たなにぎわいが創出されると考えている。今後も引き続き、アウトレットモール来訪者の1%のまちなか誘客という目標を達成すべく、関係団体と連携を図りながら、取り組んでいきたい。

**質問** 新たな財源の創出に向け、企業版ふるさと納税やガバメントクラウドファンディングに取り組まれるが、目指しているプロジェクトは何か。

**市長** 企業版ふるさと納税については、総合戦略に関する事業の中から、住宅取得助成等の助成金に充てる予定である。ガバメントクラウドファンディングについては、自治体が抱える課題解決のため、寄附を募る仕組みであり、今回、取り組むプロジェクトは、クロスランドおや

べ自主事業補助金のうちのおやべ光のまちプロジェクト「おやべイルミ」を考えている。

**質問** 今年開催のタウンミーティングについて、各地区に抱える課題もあるが、財源や小中学校統廃合、庁舎の耐震化など丁寧な説明をお願いしたい。

**市長** タウンミーティングでの説明内容については、予算、財政状況のほか、その時々課題から抽出した重点テーマを盛り込んでいく。令和2年度については、財政状況や小中学校統廃合、そして、庁舎の耐震化など、市民の皆様が最も関心を寄せている内容について取り上げ、丁寧に説明できるよう準備していく。



新型コロナウイルス感染症対策ポスター



◎本市のオリンピックとの関わり方  
◎人口増対策の推進について



白井 中 議員



▶動画配信中

**質問** 高校の授業の一環として職業紹介・職業指導を行い、県呉西6市と連携して地元就職支援を行えないか。これにより県外への流出が抑制できるのではないか。

**企画政策部長** 本市では、市内企業への就職の促進と定住人口の増加を目的として職場紹介シートを作成している。加えて、地元就職支援として奨学金返還助成事業を実施しており、活用促進に向けて積極的に広報する考えである。今後、とやま呉西圏域連携推進協議会に対して、職業指導の強化や就業マッチング支援事業の対象者に高校生を加えることなどを提案していきたい。

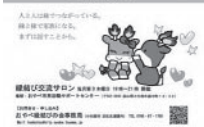
**質問** おやべの縁結びさん事業を今後どのように取り組んでいくのか。

**企画政策部長** これまでの縁結びさんによる引き合わせや、婚活イベントなどの活動により、先月末時点において21組の成婚につながった。これまで培ってきたノウハウをもとに、これまでの事

業を継続して、おやべの縁結びさんと連携しながら、より質の高い婚活支援とサポート登録者数の増加に努めたい。

**質問** 非正規雇用労働者などの収入の低い人ほど非婚率が高い傾向が見られる。4月からの国による働き方改革や同一労働同一賃金の取り組みをどのように反映していくのか。

**企画政策部長** 非正規雇用労働者の処遇改善が行われ、結婚に対する考え方についても改善が期待でき、今後の働き方改革について、できる限りの支援をしたい。また、国による低所得者向けの結婚新生活支援事業のPRや本市で実施している新婚世帯向けの定住施策もその一環であると考えており、しっかりと取り組んでいきたい。



おやべの縁結びさんは婚活のお手伝いをしています。



出合 和仁 議員



▶動画配信中

**質問** 高速バス高山線開通にあたり、5往復中の2往復がアウトレット経由となるが、どのような活用方法を考えているか。

**産業建設部長** 高山からのインバウンドを含む観光客向けに石動駅までの路線バス運賃片道分の無料券を発行し、まちなか及び市内観光への誘導を図りたい。

**質問** 石動駅前からまちなかへの誘客をどのようにつなげていくか、その方策を問う。

**産業建設部長** 平成30年度までの4年間、冊子による小矢部周遊クーポンを発行し、まちなか誘客に取り組んできた。新年度、この事業を再開し、まちなか周遊推進協議会のホームページ「ふらっと周遊案内@おやべ」を改修するとともに、クーポン発行、SNS機能を追加するなど、ウェブによるまちなか商店街への誘導を図りたい。

**質問** 雨天時、まちなか誘客の対応としてレンタルパソルを設置すればどうか。

**産業建設部長** 雨天時、観光客は屋外を避ける傾向にあり、市にとつても雨天時対策は大きな課題である。傘のレンタルによるまちなか誘客とりわけ官民協働による提案は非常に興味深い。今後、市商工会、市企業協会、市観光協会等関係団体と役割費用負担などを協議し、具体的な取り組みを検討していきたい。

**質問** 学校給食の地産地消の推進と特別栽培米の採用について問う。

**教育委員会事務局長** 米飯については、全てメルヘン米を使用している。野菜はJAいなば等の食料業者から地元・県内産など農薬使用の法律に適合した安全性の高いものを使用している。アルギット米など有機栽培米については、検討しているが、今後そのような可能性も研究したい。



地産農産物を使った学校給食

◎ICT教育、プログラミング教育について  
◎総合戦略、シティプロモーションについて



林 登 議員



▶動画配信中

**質問** 文科省では、児童生徒向けの1人1台の学習用端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するGIGAスクール構想を掲げている。市内の小中学校における方針を問う。

**教育長** 令和2年度、高速大容量の通信ネットワーク整備を行う。端末整備は、令和5年度までに全ての小学生と中学生に、端末が行き渡るよう整備を行う。

**質問** 教員の負担を増やさずに質の高いプログラミング教育が提供できるICT支援員を配置してはどうか。

**教育長** ICT支援員の導入は効果的なことと考えている。今後その在り方について検討したい。

**質問** シティプロモーション戦略プランについて問う。

**企画政策部長** ターゲットとなる人を定め、より確実に本市の魅力や情報を届け、行きたい、貢献したい、住みたいにつながるコミュニケーションを図ることで、地域の活性化につなげていくための戦略である。

**質問** ターゲットを移住したい方と、市民も加えて設定したことについて問う。

**企画政策部長** 今までは、一方的な発信だった。どこへ発信すればいいのか、具体的に考えた。都市部に人口が集中していることから、ターゲットは都市部に絞った。情報発信する人も向上していかなくはないため、小矢部市民も発信者としてターゲットに加えた。

**質問** 専門的な知識を持った職員の登用について問う。

**総務部長** 昨年12月に一般職の任期付職員の採用等に関する条例を制定し、高度な専門的な知識、経験、またはすぐれた識見を有する者を一定の期間採用することができ環境が整った。今後いろいろな面を考慮しながら、人材の活用について検討していく。



国はGIGAスクール構想の実現を推進しています。

◎GIGAスクール構想について  
◎高校生とまちの活性化について  
◎第68回日本PTA全国研究大会富山大会について



竹松 豊一 議員



▶動画配信中

**質問** GIGAスクール構想の令和5年度までに学校ICT環境を整備し、全ての子供に1人1台という文部科学省のロードマップに對しての市の整備計画を問う。

**教育長** 本市で整備する端末の台数については、令和2年度から令和5年度までの間に小学校で約1千230台、中学校で約720台、合計約1千950台と見込んでおり、富山県内の自治体全てが参加予定のコンピューター共同調達に参加し、端末整備を進める方向で検討しているところである。

**質問** 高校、高校生からの声、ワークショップの開催、高校へ出向いての講座など、積極的に小矢部市の魅力を発信することが必要であると考えますが、市としては、高校、高校生との連携はどのように考えているか見解を問う。

**企画政策部長** 石動高校を初めとした市内の高校とは、様々な面で連携できる可能性があると考えている。今後

協議する機会を設け、議員ご提案の高校生とのワークショップなどを開催し、若い柔軟な、そして生の声を聞き取りながら、魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えている。

**質問** 第68回日本PTA全国研究大会富山大会が今年開催され、第5分科会としてクロスランドおやべに約600名の参加が全国各地から見込まれている中、協力体制、観光PR等、当局の見解を問う。

**教育委員会事務局長** 教育委員会としてできる限りの協力をしたと考えており、本市の観光PRやグッズ販売については、関係各課と協議し、関係団体に協力を求めるなど、大会がスムーズに運営されるよう取り計らうとともに、市のPRにも資するよう配慮していきたいと考えている。



高校生との連携が必要

一般質問



◎老人福祉について  
◎防災教育について



谷口 巧 議員



▶動画配信中

**質問** メルバスは高齢者の足となっている、老人福祉の面からも便数を増やす等対策が必要と思われるが、当局の方針や考えを問う。

**副市長** 地域公共交通の課題について慎重に検証作業を進めている。今後は、第2期小矢部市地域公共交通網形成計画を今年度中に策定し、この計画を着実に推進するため交通事業者、市自治会連合会、市長寿会連合会等と連携を図るとともに利用者の意見を参酌し、より身近な公共交通網となるよう実現に努めたい。

**質問** 医療機関においてもマスクや除菌液が不足している。あらゆる状況に対応できるように防護服やN95マスクを準備すれば良いと思うが、当局の方針を問う。

**総務部長** 医療従事者のサポートをしていくことは大変大切だと思っている。防護服、N95マスクの備蓄については、第一義的に病院の事業継続計画に基づき備蓄されると考えているが、今後、医療機関等の方々と

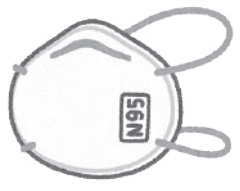
相談、意見を伺い、備蓄の必要性について検討していきたい。

**質問** 小中学生への防災教育は大切であると思うが、どのような防災教育を行っているのかを問う。

**教育長** 理科や社会、保健体育、総合的な学習の中で自然災害、地形、防災などについて計画的に学習し、災害に対する安全教育、安全指導を行っている。

**質問** 防災訓練も大切であるが、地域毎にどのような災害が想定されるのか研究し、地区単位で防災教育を行うべきではないか。

**総務部長** 担当職員を各地区へ派遣し出前講座を行っており、市民一人一人の防災意識の向上に努めているが、各地域における自主的な取り組みも大変重要であると認識している。



N95マスク…ウイルスなどの微粒子の95%以上を通さないフィルターを使ったマスク



中田 正樹 議員



▶動画配信中

**質問** 大規模災害時、自衛隊への派遣要請、復興支援等が必要である。市と陸上自衛隊富山駐屯地との連携の重要性について問う。

**総務部長** 自衛隊との間で日頃から連携を図ることが必要と考えており、連絡体制の構築や防災計画の相互理解、総合防災訓練への参加などについて検討が必要であると認識している。

**質問** アクセス道路の整備の必要性について問う。

**産業建設部長** 砺波小矢部線は、地域防災計画において、第二次緊急通行確保路線に指定しており、防災上重要な道路である。現在、県において道路拡幅改良事業が進められている。

**質問** 介護職員の処遇改善の効果、実態を問う。

**民生部長** 介護保険組合指定事業者からの処遇改善加算実績報告では、加算総額以上の賃金改善が図られていると確認しており、一定の役割を果たしていると考えている。

**質問** 所得格差が教育格差を生むようなことがあってはならない。塾等に通わなくても理解できる授業を行うことが、公教育として一番重要であり、全てである。

**教育長** 公教育においては、所得に関わらず、教育機会の均等化が必要であると認識している。プログラミング教育についても、教員の研修を通して、児童の習熟度に差が出ないよう努めていく。学校での授業の中で、必要とする習熟度をしっかりと確保していく。

**質問** 厚生労働省が実施してきた、介護職員の処遇改善内容について問う。

**民生部長** 処遇改善加算と拡充により、これまでの実績合計額において月額4万3千円相当の効果があった。ただし、事業所種別により報酬改定率が異なり、事業所全体の実績合計である。



拡幅工事が進む主要地方道 砺波小矢部線

一般質問

- ◎災害時の支援体制（陸上自衛隊富山駐屯地との連携）について
- ◎介護施設の雇用状況、処遇改善と人材確保について
- ◎所得格差と公教育の充実（英語・プログラミング教育）について

◎地球温暖化影響について  
◎職員採用について



石田 義弘 議員



▶動画配信中

**質問** 本市の財政調整基金は他市と比べても多くな、大災害が発生すれば、資金が枯渇してしまうおそれがある。万が一に備えて、全市市長会の防災減災費用保険加入を検討してはどうか。

**総務部長** 近年の多発する大規模な自然災害の発生を踏まえ、今後、本市としても避難所の設置などの機会が多くなると予想される。保険の内容を調査して、費用面も含めて検討したい。

**質問** 暖冬の影響により、雪解け水がなく、水不足、濁水が懸念されるが、どのように対策を講じるのか。

**産業建設部長** ダムにおいては、農作業に支障のないよう例年以上の水位を確保する対応が取られている。また、農業用のため池においては、地域毎に利用調整が行われることとなっている。

**質問** 令和元年産米は、高温の影響により、等級の低下が生じ、生産者の収益にも影響が出た。これを教訓としてどのように対策を講じていくのか。



農業用ため池

**産業建設部長** J A いなばでは、5月15日を中心とした田植え、田植え後1か月以内の中干しの開始、稲の茎や葉を強くする土づくり資材の継続的な施用の3項目を高温対策として生産者に対して指導している。これらの取り組みの確実な実施により、本市の1等米比率が90%以上になるものと期待している。

**質問** 就職氷河期世代を対象とした市職員の採用を行う考えはあるのか。

**総務部長** 本市では、平成28年度採用分から、就職氷河期世代を含む40歳まで、かつ5年以上の社会人経験を有する方を対象とした採用枠を設け、多様で有意な人材の確保に計画的に取り組んでいる。就職氷河期世代だけに限定した募集を行うかどうかについては、慎重に検討したい。

◎新学習指導要領について  
◎高齢者の介護予防について  
◎新施設を活かした交流・関係人口のさらなる増加について



加藤 幸雄 議員



▶動画配信中

**質問** 新学習指導要領がこの4月からスタートする。この改訂の目的とどのような学習方針なのかを問う。

**教育長** 今回の改訂については、子供たちが未来社会を切り開くための資質・能力を一層確実に育成していくことを目的とする。学習方針としては、これまでの生きる力を育むことは変わることはないが、一方で、社会の変化を見据えた新たな学びへと進化することを目指している。

**質問** 新たなプログラミング教育及び英語教育について、その目的や活用策について問う。

**教育長** プログラミング教育については、スキルを身につけるだけでなく、小学校段階における論理的思考力、あるいは創造力、問題解決能力などの育成を目的とする。英語教育では3、4年生は英語に親しむことを狙いとし、5、6年生は話す、聞く、読む、書く技能を身につけることを目指し、グローバル化に対応で



3月26日新市民図書館が開館しました。

きる子供の育成を目指す。

**質問** 高齢者の要支援・要介護者の増加要因と介護予防の取り組みについて問う。

**民生部長** 要因については、後期高齢者の増加が一番大きいと考えている。介護予防については、健康寿命の延伸を目指した取り組みが重要と認識しており、健康づくりと介護予防の推進、生活習慣病の予防などの取り組みを実施している。

**質問** 本市の交流人口、関係人口増への取り組みについて問う。

**企画政策部長** OYABEふるさと通信局を開設し、新図書館オープンやイベント情報等の発信により5年間で1千人の登録者や、ふるさと納税では5年後には、個人分として1千300件の申し込みを目指す。





砂田 喜昭 議員



動画配信中

- ◎市財政の危機をどう打開するか
- ◎東部小学校の存続を求める要請について
- ◎子育て支援の後退を許すな
- ◎歯の矯正に公的保険の適用、市の助成を
- ◎学校給食パンの小麦に国産小麦を

**質問** 東部小学校校下の3自治振興会から市長宛に東部小学校存続要望書が提出された。学校が地域づくりを果たす役割から考えて、極めて重い要望だが、どのように受け止めているか。

**市長** 東部小学校は、推計によれば、ぎりぎり複式学級にはならない。要望は、地区の総意とはいえないのではない。小中学校再編推進計画を策定し、8月からタウンミーティングで地域の声を聞く。年内には判断したい。

**質問** 学校統廃合によって市財政負担が軽くなるの先入観があるが、現実はどうか、検証すべきである。岩尾滝小学校の統廃合で国からきている地方交付税や市債はどうなったか。

**総務部長** 当時、平成19年度の地方交付税は1校あたり840万円だったが、それが削減された。また、学校建設時の市債残高3千950万円を一括返済した。

**質問** 学校統廃合を押し進める国の狙いは、教員数の

削減である。財務大臣は、人口減少をチャンスとして学校統廃合を進めると言っていた。少人数学級に逆行する。統合前後で教職員の配置数はどうなったか。

**教育長** 統合前には岩尾滝小学校に6人、石動小学校に24人の教員が合わせて30人いたが、統合後は26人になった。

**質問** 外国産小麦を使った学校給食パンから発がん性が疑われる除草剤の主成分グリホサートが検出された。国産小麦では検出されなかった。国産小麦に切り替えてもらいたい。

**教育委員会事務局長** 子どもたちに、より安全で安心できる給食を安定的に提供することとは重要だ。今後は、国産小麦の利用を研究していた。富山県学校給食会に要望していきたい。



東部小学校

- ◎小矢部市の上下水道について
- ◎小矢部市活性化について



藤本 雅明 議員



動画配信中

**質問** 水道の基盤強化を図るため、令和元年10月1日に改正水道法が施行されたが、当局の見解を問う。

**産業建設部理事** 今回の改正のポイントは、1点目は水道事業の基盤強化及び広域連携の推進、2点目は適切な資産管理、3点目は官民連携の推進、4点目は指定給水装置工事事業者制度の改善、5点目は災害その他非常の場合における連携及び協力の確保である。市では、老朽管の更新と管路耐震化を進めるための経営基盤強化、それを補うための広域連携の推進が必要と考える。

**質問** 小矢部市の水道事業の直近の有収率、これを金額換算すると幾らになるのか、標準的な家庭に置き換えると何軒分になるのか、又、有収率をあげるための取り組みについて問う。

**産業建設部理事** 平成30年度の有収率は、86.75%なので、量にして31万立米が漏水し、これを金額換算すると2千15万円となり、標準的な家庭の1千400軒分に相当する。

有収率を上げるための取り組みとしては、市内23か所の流量データなどを日常的に監視確認し、早期発見・早期修繕に努めている。

**質問** 小矢部市活性化対策として新図書館の応援団、市民サポートデスククラブ結成や市内中高生と連携したらどうか当局の見解を問う。

**教育委員会事務局長** 市民サポートデスククラブについては、図書館運営に市民参加を進める有効な手法と考える。市内の中学校や高校では、生徒が活躍できる機会の提供を望まれている。若い世代による企画展として本の紹介などさらなる連携を深め、若い世代にも親しまれる図書館づくりを進めていく。



新市民図書館



## 予算特別委員会

令和2年度当初予算案を審査するため、予算特別委員会（委員長 山室秀隆、副委員長 竹松豊一）において、3月11日から13日までの3日間、活発な議論が行われ、採決の結果、全7議案を原案のとおり可決しました。

## 委員会報告

定例会の会期中に開催された委員会審査の過程において、市当局に対し、次の意見がありました。

### 予算特別委員会

一点目は、厳しい財政状況の中、今後の財政見通しを見極め、財政の健全化に十分留意し、新たな自主財源の確保に積極的に努めること。また、市民サービスの低下を招く事態が起きないよう予算の執行にあたること。

二点目は、新型コロナウイルス対策については、国及び県の動向を注視し、遅滞なく実行すること。

三点目は、公共施設等再編計画に伴う廃止施設については、売却、譲渡等を含め速やかに執行するとともに、議会との連携を図ること。

四点目は、小中学校統廃合については、議会との連携を図り、慎重に実施すること。

五点目は、移住定住施策については、定住支援課を中心に全庁挙げて、関係人口、定住人口の増につながるよう効果的な事業の実施に努めること。

六点目は、新市民図書館の完成を機に、駅周辺の賑わいづくりに取り組むこと。また、石動駅を中心とした公共交通機関の利便性を高め、街なか誘導を推し進めること。

七点目は、二つの統合こども園の開設については、円滑な運営に努め、地域との連携を大切にすること。

八点目は、GIGAスクール構想については、教育的効果等、現場の意見をよくきき進めること。

九点目は、学校給食センターの整備計画については、業務を継続しながら建設することとなるので、整備手法を十分検討し、よりよい計画になるよう

進めること。

十点目は、高齢者が安心して暮らせるよう、健康増進、健康寿命の延伸を図り、福祉サービスの継続、充実を図ること。

十一点目は、おやべ温泉源泉については、早急に結論を出さず、売却、譲渡を含め十分検討し進めること。

### 総務産業建設常任委員会

一点目は、財政運営について、予算の削減と財源の確保にしっかりと取り組み、今後の財政見通しを見極めながら持続可能な自治体経営を推進すること。

二点目は、新型コロナウイルス対策について、感染拡大を防止する取組は必要であるが、地域経済が停滞しつつある現実も踏まえながら、商工業の振興も考慮に入れて対策に当たること。

一点目は、新型コロナウイルス感染症について、今後の感染拡大が懸念さ

### 民生文教常任委員会

一点目は、新型コロナウイルス感染症について、今後の感染拡大が懸念さ

れていることから、保育現場及び教育現場における感染予防対策に万全を期すこと。また、感染拡大防止のための小中学校の臨時休校により授業時間の確保が課題となっていることを受け、児童生徒への学習支援などの対応を十分に検討すること。

二点目は、小矢部市学校給食センターについて、施設整備に関する基本構想の策定を着実に進めるとともに、衛生管理の更なる徹底を図り、安心かつ安全な給食の提供を継続すること。

三点目は、スポーツ振興について、本市出身選手の東京オリンピックへの出場が期待されている。本庁舎の市民ロビーにおいて関連内容を題材とした展示を実施するなど、開催に向けての気運醸成に努めること。

## 人事案件

◎小矢部市公平委員会委員の選任意

沼田 市郎 氏（蓮沼）

## 閉会中委員会開催状況

### 総務産業建設常任委員会

2月3日開催

**質問** 道の駅では、おむつやミルクの自販機が設置され、併せて授乳室が整備されることとなった。道の駅をさらに活用し、より多くの人に訪れてもらえるようにPRし、活用方法についても検討してほしい。

**回答** 近隣の観光資源を含めて、指定管理者なども意見交換を行って施設のPR、そして集客に努めていきたい。



道の駅に設置されたおむつ・ミルクの自販機  
ベビーコーナー  
(授乳室・おむつ台)

### 民生文教常任委員会

1月31日開催

**質問** 新型コロナウイルスの対策のためにも市役所の各庁舎の玄関に消毒液を置くなど万全の対策をしてほしい。

**回答** ご指摘のあった庁舎内における消毒液の配置については、至急検討したい。

**質問** グーグルマップを用いてルート検索を行うと、加越能バスの時刻表は

反映されるが、市営バスの時刻表は反映されない。今後、改善を図り、市営バスの利用促進に努めてほしい。

**回答** 調査し、可能であれば早めに対応したい。



市役所正面玄関に置かれた消毒液

### 公共施設再編特別委員会

2月4日開催

**市当局からの報告事項**  
・小矢部市公共施設長寿命化計画の策定状況と、総合保健福祉センターの機能再編（児童館の設置に関する検討状況）について報告がありました。

### 人口対策特別委員会

2月12日開催

**質問** 12月から「OYABEふるさと通信局」を開始されたが、まだ投稿が少ない。もっと内容を充実させて首都圏の人にも参加してもらい積極的に情報発信してほしい。

**回答** 市民が投稿できるシステムなど投稿を増やす仕組みを考えていきたい。



「OYABEふるさと通信局」

## 会務報告

令和元年12月20日から令和2年3月2日まで

年月日	件名	摘要	開催地
元.12.23	議会だより編集委員会	・議会だよりNo.196について	第二委員会室
2. 1. 7	新年挨拶回り	・富山県、県出先機関、富山河川国道事務所、北陸農政局、津幡町	富山市、金沢市他
1. 9 ~10	新年挨拶回り	・県選出国會議員、市関連企業等	東京都
1.23	全員協議会	・行政委員会等の会務報告 ・小矢部市外部評価委員会意見書の提出について他2件報告	第一委員会室
	議会だより編集委員会	・議会だよりNo.196について	第二委員会室
1.31	民生文教常任委員会	・小矢部市地域公共交通網形成計画(案)について他1件報告	第二委員会室
2. 3	総務産業建設常任委員会	・委員からの意見	第二委員会室
2. 4	公共施設再編特別委員会	・小矢部市公共施設長寿命化計画の策定状況について他1件報告	第二委員会室
	富山県市議会議長会定期総会	・議事 令和2年度歳入歳出予算(案)について他5議案	高岡市
2. 5	砺波地方衛生施設組合議会定例会	・議事 令和2年度一般会計予算他3議案	高岡市
2.12	人口対策特別委員会	・小矢部市シティプロモーション戦略プラン(素案)について報告	第二委員会室
	砺波地方介護保険組合議会定例会	・議事 令和2年度一般会計予算他9議案	砺波市
	全国高速自動車道市議会協議会総会	・議事 令和2年度予算(案)について他3議案	東京都
2.13	全国広域連携市議会協議会総会	・議事 令和2年度歳入歳出予算(案)について他2議案	東京都
2.20	高岡広域圏事務組合議会定例会	・議事 令和2年度一般会計予算他5議案	高岡市
2.21	全員協議会	・行政委員会等の会務報告 ・新型コロナウイルスの感染症対策等について報告	第一委員会室
	議会運営委員会	・3月定例会提出議案について他	第二委員会室
	砺波地域消防組合議会定例会	・議事 令和2年度一般会計予算他4議案	砺波市
2.27 ~28	全員協議会(議案説明会)	・令和2年3月定例会提出議案	第一委員会室

## 議長からのメッセージ

新型コロナウイルスの発生以降、国内の感染者数が増加する中、4月16日には、国の「緊急事態宣言」が全都道府県に拡大されました。

市議会としましては、こうした状況を受け、市と情報共有を密にしながら状況を把握し、市議会災害対策会議を開催し、議会としての危機管理についての対応を取りきめたところです。

市民の皆さまにおかれましては、ご自身の感染を防ぐことは、大切な家族を守ることにありますので、引き続き、不要不急の外出を控えるとともに、手洗い、うがい、咳エチケットの徹底などにご協力いただきますようお願いいたします。

市議会といたしましても、新型コロナウイルス拡大を防止する取り組みをより一層進めていくとともに、市当局との連携・協力のもと、市民の皆さまの安全を確保し、安心して生活を送っていただけるよう全力で取り組んでまいります。

## 「市議会災害対策会議」設置

小矢部市議会では、新型コロナウイルス感染症に対応するため、平成30年9月に策定した小矢部市議会災害時BCP（業務継続計画）に則り、「小矢部市議会災害対策会議」を2月28日に設置しました。

なお、本会議・委員会等の傍聴者に対しては、マスクの着用及び手洗い・咳エチケットの啓発を行うとともに、体調不良の場合には、傍聴の自粛を要請します。

※新型コロナウイルスに対する小矢部市議会における対応については、市議会HPをご覧ください。



## 令和元年度 議長交際費支出内訳表

平成31年4月～令和2年3月（単位：円）

区分	件数	金額
1 慶弔・見舞費	25	445,010
① 御祝・寸志	10	106,440
② 激励金	8	206,000
③ 見舞・香典	7	132,570
2 協賛費	26	106,446
3 会費・懇談会費	25	169,682
4 その他	35	463,906
合計	111	1,185,044
令和元年度予算額		1,300,000
執行率		91.16%

※小矢部市議会のホームページからもご覧いただけます。

## 6月定例会の日程(予定)

- 12日(金) 10時 本会議(提案理由説明) 全員協議会
- 15日(月) 議案調査日
- 16日(火) 議案調査日
- 17日(水) 議案調査日
- 18日(木) 9時 議会運営委員会
- 10時 本会議(代表・一般質問)
- 19日(金) 10時 本会議(一般質問)
- 22日(月) 10時 人口対策特別委員会
- 14時 民生文教常任委員会
- 23日(火) 10時 公共施設再編特別委員会
- 14時 総務産業建設常任委員会
- 24日(水) 議案調査日
- 25日(木) 10時 議会運営委員会
- 委員長会議
- 13時 全員協議会
- 15時 本会議(質疑・討論・表決)

※ピンク色の文字はケーブルテレビで生放送予定です。録画映像はインターネットにて配信を行う予定です。

※市議会では、市民の皆様への傍聴をお待ちしております。詳細については、市議会のHPをご覧ください。

## 編集後記

3月定例会においても、多くの議員が新型コロナウイルス対策について問いただしてきましたが、3月半ば以降は、その危機感が大きく変化しています。

政府の「緊急事態宣言」発出以降は、未曾有の危機にあると認識するに至っています。私たち議会も新型コロナウイルス感染症対策本部と協調する体制を整えるべく、市議会対策会議を設置して情報集約にあたることとしています。

未だかつて経験したことのない非常事態になっていますが、不要不急の外出を控え、三密と言われる「密閉」「密集」「密接」となる状況を避けるなど、新型コロナウイルス感染症拡大の防止を心掛けていきましょう。

(議会だより編集委員 吉田記)  
 次回の「議会だより」は、令和2年8月の予定です。



発行：小矢部市議会 編集：議会だより編集委員会

T 0932-86611 富山県小矢部市本町1番1号

F 076666(67)1760(内線32) F 076666(68)0194